

2017年3月14日
株式会社みずほ銀行

サウジアラビア不動産開発公社 (National Housing Company) との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、3月13日、サウジアラビア不動産開発公社（National Housing Company）と業務協力に関する覚書（以下「本覚書」）を締結しました。同公社との業務協力覚書の締結は、邦銀では初めてとなります。

サウジアラビア不動産開発公社は、2015年の勅令により設立された住宅省直轄の不動産開発公社であり、サウジアラビア王国（以下「サウジアラビア」）における住宅の安定供給や先進的な都市開発等を推進する役割を担っています。

近年、サウジアラビアは、化石燃料等資源依存の経済構造から脱却すべく、国家プロジェクト「Saudi Vision 2030」を掲げ、産業の多角化を目指しており、外国企業の投資誘致に力を入れています。

〈みずほ〉は、サウジアラビアに拠点を持つ唯一の邦銀です。2009年11月の拠点開設以来、当地にて総合金融サービスを提供しています。

本覚書により、〈みずほ〉は、都市部を中心に急速な人口増加により住宅不足の問題を抱え、エネルギー消費量増加の抑制に取り組んでいるサウジアラビアに対し、産業面や金融面から知見の提供を行う予定です。また、グローバルな事業展開を検討している日系企業、特に、高い技術力等を持つ中堅・中小企業に対し、サウジアラビア国内の都市開発プロジェクトの紹介等を行います。

〈みずほ〉は、日系企業の海外進出をさらに支援していくとともに、日本・サウジアラビア両国の発展に貢献していきます。

以 上